



岐阜県

動物愛護センターだより



Vol.13
令和7年
4月1日発行

動物愛護センターでは、犬猫の譲渡、出前動物愛護教室、動物介在活動犬の育成・譲渡、犬のしつけ方教室・個別相談、地域猫活動支援などを行っています。

令和6年度は、犬22頭・猫77頭を新しい飼い主に譲渡するとともに、次のようなイベント等を実施しました。

センターでの主なイベント(令和6年度)

犬のトリミング体験教室(7月14日、8月10日)
獣医師の仕事体験教室(7月27日)

夏休みの体験教室として、犬のシャンプーやブラッシングなどをする犬のトリミング体験教室、犬の健康状態の観察や心音の聴診などをする獣医師の仕事体験教室を開催しました。



動物愛護センターの仕事体験教室
(8月4日)

センターの紹介と仕事内容の説明の後、犬と猫の飼育部屋の掃除、餌の準備と給餌、犬の心音の聴診、犬のブラッシングなどの仕事を実際に体験しました。

野生動物セミナー
(8月12日、2月9日)

「鳥の種類による骨格の違いは?」「この羽根は何の鳥の羽根?」など、フクロウやハヤブサの骨格標本や羽根標本を観察しながら動物の体のつくりの違いについて学びました。



動物愛護センターフェスティバル
(9月23日)

10周年を記念した卒業犬猫たちやセラピー犬の写真展示、ふれあい犬との交流、絵付け体験などの各種工作、犬猫クイズラリー、センターのバックヤードツアーなどを行いました。

災害救助犬「じゃがいも」がやってくるよ
(11月17日)

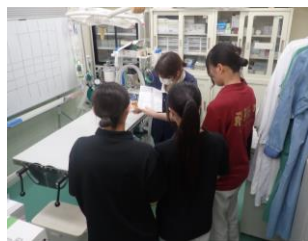
日本動物介護センターの皆さんと、災害救助犬のじゃがいもくん、介助犬のレオくんを講師に迎え、能登半島地震での救援活動についての講演と、災害救助犬と介助犬の実演を行いました。



センターの活動

出前動物愛護教室・出前野生動物教室

動物愛護思想の普及のため、また生物多様性の普及のために、県内の小中学校などで出前教室を行っています。令和6年度は、35の学校で1,465名が教室に参加しました。

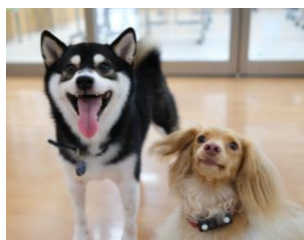


インターンシップ・職場体験学習

中学生や高校生などのインターンシップ・職場体験学習を受け入れています。施設の見学、犬猫の飼育部屋の掃除や犬の散歩などのセンターの仕事の体験を行いました。

動物介在活動犬の育成・譲渡

福祉施設などで動物とのふれあいなどを行う動物介在活動犬(セラピー犬)の育成・譲渡をしています。令和6年度は、ふれあい犬の「ぐう」と「はんそで」が訪問活動を行いました。



犬のしつけ方教室・個別相談

犬の飼い方で困っている方などを対象に、しつけ方教室と個別相談を行っています。令和6年度は、しつけ方教室に79名、個別相談に100名の参加がありました。

地域猫活動の支援

飼い主のいない猫により生じる地域でのトラブルを解消するため、自治会などで行う地域猫活動を支援しています。令和6年度は、20の自治会で149頭の地域猫に不妊去勢手術を実施しました。



被災動物救援ボランティアリーダー養成

岐阜県内で大規模な災害が発生した際、被災した犬猫などの「救護活動」を行うボランティアリーダーを養成しています。講習では災害時の心構えなどについて学びます。

岐阜県動物愛護センター

※ 令和7年度のイベント等の日時については、ホームページまたは電話でご確認ください。

美濃市片知593
開館：9:30～16:30

電話：0575-34-0050 FAX：0575-34-8228
休館：毎週火曜日及び祝日の翌平日、12/29～1/3

